

取り組む きっかけ

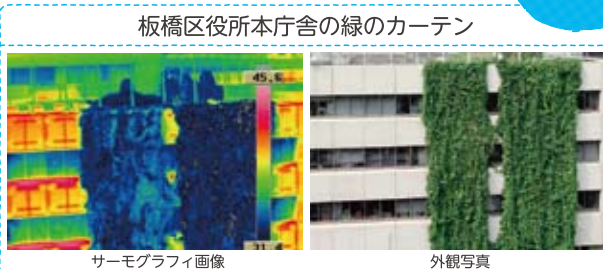
自然の涼しさをもたらす、省エネや地球温暖化防止の助けをしてくれる緑のカーテン。この緑のカーテンには、私たちにたくさんのものをもたらしてくれます。みんなですべて板橋区を緑のカーテンでいっぱいにしてみませんか？



緑のカーテンの効果

1 遮光と遮熱

外からの光や熱を遮ることができます。緑のカーテンのあるなしでこんなに違います！



サーモグラフィ画像

外観写真

2 葉の蒸散作用

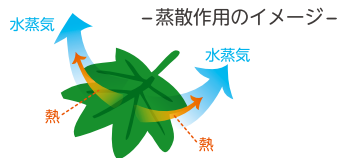
- <暑い光を当てた場合の表面温度の比較>
- ▷すだれ：40℃(熱くなる)
- ▶緑のカーテン：24℃(熱くならない)



⇒「緑のカーテン」は、植物がもつ蒸散作用により熱をためこむことはありません。

蒸散作用とは…

葉から水蒸気が蒸発するときに、その水蒸気が葉の熱を奪います。



※葉の温度が上がらず、熱を放熱することはありません。

冷房の使用抑制による省エネ・節電の効果とヒートアイランド現象の緩和効果

- 「緑のカーテン」を設置すると、真夏のエアコン使用では20～30%の省エネ効果があります。*1
- 外気温31℃の時、エアコン(2.2KW)の冷房設定温度を27℃から28℃にすると、670円の電気代節約になります(1日9時間使用)。*2
- 冷房を1日1時間短縮すると、410円の電気代節約になります(設定温度:28℃)。*2

*1 中部電力ホームページより *2 一般財団法人省エネルギーセンター「家庭の省エネ大辞典2012年版」より

やってみて よかったこと

サポートクラブの皆さんに、緑のカーテンをやってみてよかったことなどを聞いてみました！

省エネ・温暖化防止

私は6年前からつる性の植物を育て、部屋の温度上昇を和らげエアコンの使用を抑制しています。夏を涼しく過ごし、部屋から緑を眺めた時、葉のすき間から木漏れ日が入り、心地よい風

が白いカーテンを揺らす景色はとても癒されます。収穫したヘチマやゴーヤーの実はチャムプやジュースなどにして美味しく頂いています。

末永 智子
さん



緑の癒し



熊木 英雄
さん

我が家では、緑のカーテンによって夏場に外に出て遊ぶことが圧倒的に増えました。強い日差しを受けずにプールに入れたり、木漏れ日の中で食事をしたり、お茶を飲んだり。緑

のカーテンがなければ夏の屋外でのこういう過ごし方は容易でできなかったと思います。同時に室内からも清涼感のある緑が感じられ、電気代もだいぶ節約できました。

食べる楽しみ

私は日光を遮るだけでなく、暑さに負けないようにとゴーヤー・ジュースを飲むことから始めました。最近では、ホロ苦いゴーヤーの風味が活力の源になっていると思う程です。創意工夫して作る料理の楽しみが家

族や友人、職場、サークルへと輪が広がっています。そして恵みを食べていることで健康にもなっています。特に高齢者は日光浴、外気浴、生育の観察と暑さを忘れさせてくれる楽しみがあります。

小野 ミチ子
さん



地域とのつながり



斉藤 ツヤ子
さん

緑のカーテンづくりに挑戦して8年。毎年ベランダの窓がゴーヤーとフウセンカズラに覆われます。暗くなる・虫が嫌い・狭くなるなどできない理由をあげていたご近所さん。我が家の玄関ドアを開け、正面

の見事な“みどり”に涼しそう・キレイ・私にもできるかなと前向きな意見！今年は8軒に増えました。来年からはご近所さんと集会所でゴーヤー料理を楽しみながら地域とのつながりをさらに広げたいです。

環境教育

プランターでゴーヤーを育てたことが緑のカーテンを始めたきっかけでした。一番上の子供と一緒に、数年前から毎年作っています。親子で楽しみ、花が咲くころには、蜂・トンボ・蝶々などが飛んできて

子供と一緒に観察します。普段、仕事で遅くなる私にとって子供と触れ合える貴重な時間です。今年は、温暖化のことについて話し合い、家族で取り組めるエコ活動もしています。

川上 広伸
さん

